992K
ホイールローダ

運転質量	102,000kg（標準リフトアーム） 103,200kg（ハイリフトアーム）
バケット容量	10.7〜13.0m³
エンジン定格出力	607kW（825PS）

優れた生産性を発揮する 新世代環境対応型エンジン搭載の Cat® 992K ホイールローダ

表紙および本ページ写真は標準仕様と一部異なります。

環境性能と生産性のあくなき追求

高出力&クリーンCat C32 ACERT™ エンジン搭載

Catの新世代電子制御エンジン「ACERT」。最先端のエレクトロニクスを駆使して燃料噴射量を制御することで、排出ガスを最小限に抑えたクリーンで低コスト、そして高い信頼性を実現した最先端エンジンです。

エンジン定格出力 607kW (825PS)

総排気量 32.1ℓ

新世代環境対応型技術ACERT™ Technology

電子制御により最適な量の燃料を最適な条件で噴射して、燃焼させることで排出ガスを飛躍的にクリーンにする最先端技術です。

- ▶1回の燃焼で多段噴射が可能
- ▶1000万通りの噴射パターン
- ▶Cat独自の技術の応用による高い信頼性

Cat電子制御システム 新開発ADEM 4

- ▶超高速の処理速度と大容量のメモリで燃料の噴射量、タイミングをコントロール。
- ▶コントローラは窒素ガス封入で安定した制御を維持。

燃料噴射システム EUI

- ▶定着した技術EUI*。
- ▶最大2,000気圧の超高圧噴射で低燃費。
- ▶多段噴射で排気ガスを成分を低減。

*EUI：Electronic Unit Injection

吸気システム

- ▶ターボチャージャ エンジンとの最適マッチングを実現。より完全に近い燃焼が可能。
- ▶空冷式アフタークーラ 吸気温度を下げて、より適正量を燃焼室に供給可能。完全燃焼と排出ガスの清浄化を両立。

優れた積込み能力

ダンプトラックへのマッチングは、775クラスへは3～4杯、777クラスへは4～5杯積み、ハイリフトアーム仕様では785クラスとの組み合わせが可能。ゆとりの積込み性能が生産性の向上に貢献します。

992K	標準リフトアーム	ハイリフトアーム
785クラス(最大136t)	－	6～7杯積み
777クラス(最大95t)	4～5杯積み	
775クラス(最大60t)	3～4杯積み	

大容量バケットを標準装備。最適化されたCat独自のグレートアーム

フロントエンドの重量増加を最小限に抑え、バケットの大容量化に対応。同時にワイドなダンピングリーチとクリアランスを可能にしました。

バケット容量

標準リフトアーム　10.7~13.0m³
ハイリフトアーム　10.7~12.3m³

ダンピングリーチ

標準リフトアーム　2,385mm
ハイリフトアーム　2,250mm

ダンピングクリアランス

標準リフトアーム　4,545mm
ハイリフトアーム　5,160mm

ポジティブフローコントロール (PFC)

油圧の反応スピード、性能、効率の新しい基準を確立したポジティブフローコントロール油圧システム。2個の電子制御可変容量ピストンポンプを採用し、サイクルタイムの短縮と生産性の向上に貢献。油圧の反応スピードの改善によって、バケットのコントロール性能やオペレータの操作フィーリングも格段にアップしました。

写真は標準仕様と一部異なります。

操作性も作業効率も向上させるオペレータ環境

オペレータに快適な運転空間

静かで快適、Catワールドクラスキャブ

明るく広々とした空間、ワイドな作業視界、さまざまな快適装備の採用により、「ワールドクラス」の名にふさわしいゆとりのオペレータ環境をお届けします。もちろんキャブはROPS/FOPS構造で安全性への配慮を徹底。新たにビスカスマウントを採用するなど、きめ細かな配慮によりキャブ内騒音を70dBにまで低減。運転環境の快適性と生産効率を向上しました。

ROPS[*1] Rollover Protective Structure 転倒時運転者保護構造

FOPS[*2] Falling Object Protective Structure 落下物保護構造

*1、*2はISO（国際標準化機構）及びSAE（米国自動車技術協会）の規格によります。
*2は労働安全衛生法によるヘッドガードの機能も満たします。

Catコンフォートシートを採用

たっぷりと厚みのあるサポート性の高いエアサスペンションシートには、巻込み式幅広シートベルトを装備。シートやアームレストなどは、6箇所にわたって調節可能で、特に長時間作業でのオペレータの疲労を軽減します。ヒータ付きもオプションで用意しています。また、トレーナシートを設置。使わないときに作業台としても利用できます。

トレーナシート

快適な空間をつくるオートエアコンディショナ

パワフルな冷暖房機能に加え、埃などの侵入を抑えるプレッシャライザ機能付きで、室内を常に快適に保ちます。

キャブへのアクセス

キャブドアは開口部も大きく、ラッチ式を採用することで出入りが楽になりました。

先進の走行システム

Cat STIC システム

ステアリング操作に加え、前後進・速度段切替えをすべて1本のレバーで行うCat STICシステム。軽い操作で長時間作業での疲労を大きく軽減します。

馬力ロスを低減するロードセンシングステアリングシステム

ステアリング操作に応じて適切な必要油圧を供給することにより、一般的なパワーステアリングよりもロスが少なく、ハンドル操作時のパワーダウンや無駄な燃料消費を大きく抑えます。

任意の回転数までエンジンを自動制御スロットルロックシステム

アクセルペダルを使用せずに任意のエンジン回転数を維持することができます。長いロード&キャリや登坂走行時でも、長時間のアクセルペダル操作が不要となりオペレータの疲労を低減します。

ペダル操作でけん引力を自在制御インペラクラッチトルクコンバータ

オペレータは左ペダルを踏むことで、けん引力を100%～25%まで任意に調整可能で、ロード&キャリーや掘削によりパワーが欲しいとき、タイヤスリップが気になる現場、リフトスピードを上げたいときなど、状況に応じたパワー配分が行えます。

ショックの少ないスムーズなシフト電子制御プラネタリパワーシフトトランスミッション

方向転換や増減速でクラッチ圧の電子制御や、前後進切替時の燃料噴射を低減させるECPC（電子式トランスミッションクラッチ圧制御システム）機能を搭載。乗り心地を改善するとともにトランスミッションの耐久性を向上しました。

オートライドコントロールシステム（オプション）

走行時の車体の揺れを効果的に減少させ、快適な乗り心地を維持。オートモードを選択しておけば、時速10km/h以上で自動的に作動し、荷こぼれの低減などに優れた効果を発揮します。

指先で操る作業機コントロール

電子制御式油圧システム　E&Hコントロール

作業装置のコントロール系に電子制御システムを組込んだ、Catホイールローダ定評のE&H（Electric Hydraulic Control System）システム。

指先ひとつで驚くほど軽く、しかも緻密なコントロールが行え、生産性アップに大きく貢献します。

リフトおよびチルトキックアウト

運転席から自動リフトとキックアウト位置を設定。現場や作業に合わせて自在に調整できます。

車両全体をトータルに管理 VIMS（ペイロードコントロールシステム付）

車両の稼働状況や万一の異常を文字情報で表示、的確な車両管理やトラブルシューティングが可能な最新のVIMS(バイタルインフォメーションマネージメントシステム)を搭載。

① クラスタゲージ
② アドバイザリモニタ
③ ADEM4エンジンECM
④ CATデータリンク
⑤ 警告アラーム
⑥ 警告ランプ
⑦ データポート
⑧ サービスランプ
⑨ 診断コネクタ（ET）
⑩ トランスミッションECM
⑪ 作業機ECM

アドバイザリモニタ

安全性への高い配慮

油圧ロック機構

作業機コンソールに、油圧ロックのスイッチを設置。作業機を確実にロックして安全性を高めています。

リアビューカメラ&モニタ

7インチカラーモニタ付後方監視カメラを標準装備。後方115度のワイドな視界で安全を確認できます。

ステアリングロックレバー

ステアリングロックレバーをロック位置にするとSTICはロックされ、不意なステアリング作動を防止します。

苛酷な現場で最大限のパフォーマンスを支える
高耐久構造とイージーメンテナンス

写真は標準仕様と一部異なります。

長期にわたるフル稼働を実現する高耐久設計

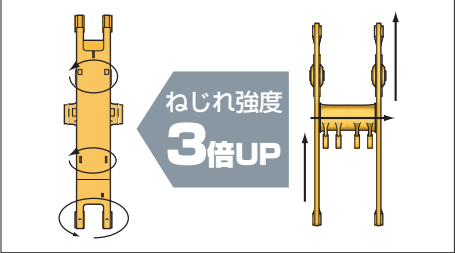
メンテナンスフリースリーブベアリングピン

作業装置の各所に新型スリーブベアリングピンを採用。2層のベアリング表面により最適な潤滑構造を実現するとともに、耐摩耗性を高め寿命を延長します。

次世代ラジエータ

モジュラーコアを14個採用し、最高レベルの冷却能力を発揮。コア部分に黄銅管と銅製フィンを用いることで高い冷却効率を実現。コンパクトなクーリングシステムにより車両後方の視界も広がりました。

耐久性、効率をきわめたボックス構造アーム Catグレートアーム

コンピュータ設計による緻密な負荷分析、そして数多くのテストを通じて従来（2本アーム）比で約3倍アップのねじれ強度と耐衝撃性を確保。Cat独自の設計思想によって耐久性と高効率を両立しました。

革新的な車両軽量化と高強度を両立　箱形断面構造フレーム

グレートアームの採用によって実現したスリムで軽量かつ高強度を誇る箱形断面構造のフロントフレーム。シンプル構造のメインフレームと合わせ、車両の大幅な軽量化とともに、ねじれや衝撃を吸収するタフさを備えています。

日常点検はグランドレベルで可能なイージーメンテナンス

デラックスサービスセンタ

デラックスサービスセンタを標準で搭載。地上の1箇所から日常サービス点検を実施でき、油水類の充填および排水、自動給脂システムのグリース充填もここで行えます。

ロックアウトスイッチ

車両後方左側のバンパ部分に、エンジンスタータの無効化やトランスミッション中立を維持する各種ロックアウトスイッチ及びステップライトスイッチ、エンジンシャットダウンスイッチを集中配置。アクセスが容易で、より安全に点検・整備ができます。

自動給脂システム

主要給脂箇所への自動給脂システムを搭載。メンテナンスの手間を大幅に削減します。

フロントガラスアクセスステップ

フロントガラスの清掃用にハンドレール付のステップを設置。ガラス面へのアクセスが、容易に、そして安全に行えます。

外付けステップ

リアバンパにステップを設置。メンテナンスや点検時に安全にアクセスできます。

診断用圧力ポート（オプション）

圧力ポートを集中させ、トランスミッションや油圧システムを素早く簡単に診断できるようにしました。

HIDライト（オプション）

夜間操業での生産性と安全性を向上する特殊なフラッド（散光）レンズと反射体を持つHIDライト。35Wのライトを前照灯4個、後方灯2個設置できます。

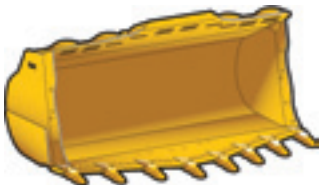
回転灯（オプション）

2個の回転灯をキャブ上に平行に設置し、車両がどのような条件にあっても見られるようになります。

ローディングフェンダ（オプション）

泥や砂礫、岩石がステップやレールに堆積しないようにするオプションです。

バケット品揃え

種　類	ロックバケット				ヘビーデューティロックバケット	耐摩耗ロックバケット
用　途	石灰石、その他原石の積込み 低〜中摩耗アプリケーション用				締め固め材料の積込み 中摩耗および高衝撃アプリケーション用	鉄鉱石の積込み 高摩耗および中衝撃アプリケーション用
エッジ／ツース	スペードエッジ ツース＆セグメントエッジ				スペードエッジ ツース＆セグメントエッジ	スペードエッジ ツース＆セグメントエッジ
その他の主な装備	サイドバープロテクタ				サイドバープロテクタ、ライナ、 ウェアプレート、バケットウイング、 ベースエッジエンドプロテクタ	サイドバープロテクタ、ライナ、 ウェアプレート、バケットウイング、 ベースエッジエンドプロテクタ、アダプタカバー
バケット容量（㎥）	10.7	11.5	12.3	13.0	10.7	10.7

ロックバケット

耐摩耗ロックバケット

992K ホイールローダ

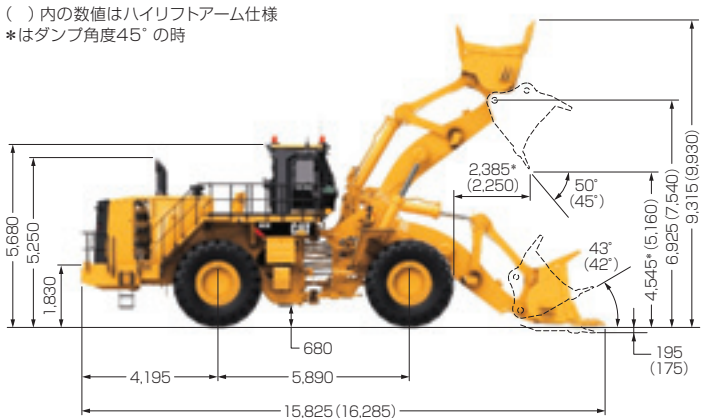
主要諸元

	機　種		992K		
	運転質量	kg	102,000 [103,200]		
	バケット容量	㎥	11.5		
	常用荷重	kg	21,700 [19,100]		
	最小旋回半径（バケット外側）	mm	11,125 [11,355]		
寸法	全長	mm	15,825 [16,285]		
寸法	全幅　車体	mm	4,475		
寸法	全幅　バケット	mm	4,825		
寸法	全高（キャブ上端まで）	mm	5,680		
寸法	ホイールベース	mm	5,890		
寸法	トレッド（前後輪とも）	mm	3,300		
寸法	最低地上高	mm	680		
エンジン	名称		CAT C32ディーゼルエンジン〔ACERT〕		
エンジン	形式		4サイクル水冷V型直噴式 ターボチャージャ・アフタークーラ付		
エンジン	シリンダ数ー内径 × 行程		12ー145mm×162mm		
エンジン	総行程容積	ℓ	32.1		
エンジン	定格出力	kW	607（825PS）		
エンジン	定格回転数	rpm	1,750		
走行速度	速度段		1	2	3
走行速度	前進	km/h	6.9	11.9	20.3
走行速度	後進	km/h	7.6	13.1	22.2
トランスミッション	形式		電子制御フルオートマチック プラネタリ式パワーシフト		
トランスミッション	速度段		前進3段／後進3段		
トランスミッション	トルクコンバータ形式		3要素1段1相（リンプルコントロール付 インペラクラッチトルクコンバータ）		
	ファイナルドライブ形式		プラネタリギヤ式		
	タイヤサイズ		45/65-45、58PR(L-5)		
ブレーキ	サービスブレーキ形式		4輪制動全油圧式湿式多板ディスク		
ブレーキ	駐車ブレーキ形式		推進軸制動乾式多板ディスク		
ステアリング	形式		CAT STICシステム フレーム屈折式パワーステアリング		
ステアリング	操向角度	度	左右 各43		
容量	燃料タンク（軽油）	ℓ	1,562		
容量	冷却水（交換容量）	ℓ	290		
容量	エンジンオイルパン（交換容量）	ℓ	120		

単位は国際単位系によるSI単位です。またバケット容量と掘削力は新JIS表示です。
（　）内は旧表示を併記したものです。［　］内の数値はハイリフトアーム仕様

外形図　（単位：mm）

（　）内の数値はハイリフトアーム仕様
＊はダンプ角度45°の時

装備品

●：標準装備　○：オプション

	仕様内訳	標準リフトアーム	ハイリフトアーム
作業装置	10.7㎥ロックバケット(K150)	○	○
	11.5㎥ロックバケット(K150)	●	●
	12.3㎥ロックバケット(K170)	○	○
	13.0㎥ロックバケット(K170)	○	－
	10.7㎥ヘビーデューティロックバケット(K170)	○	○
	10.7㎥耐摩耗ロックバケット(K150)	○	○
	標準リフトアーム	●	－
	ハイリフトアーム	－	●
	セグメントエッジ	●	●
	ヘビーペネトレーションチップ(K150)	●	●
	ヘビーペネトレーションチップ(K170)	○	○
	サイドバープロテクタ	●	●
タイヤ&リム	45/65-45,58PR(L5)チューブレスタイヤ	●	●
キャブ	密閉加圧式ROPS/FOPSキャブ	●	●
	外気導入式プレッシャライザ機能付 オートエアコンディショナ	●	●
	エアサスペンションシート	●	●
	Cat STICシステム	●	●
	VIMS（ペイロードコントロールシステム含む）	●	●
	リンプルコントロールシステム	●	●
	12V電源ソケット	●	●
	AUX端子付CDプレーヤ&自動選局AM/FMラジオ	●	●
	間欠式フロントワイパ&リアワイパ	●	●
	トレーナシート	●	●
その他装備	ライト一式（ハロゲン）	●	●
	追加HIDライト	○	○
	熱線入りミラー	●	●
	サプリメンタルステアリング	●	●
	ロックアップクラッチトルクコンバータ	○	○
	リアビューカメラ&モニタ	●	●
	ライドコントロール	○	○
	自動給脂システム	●	●
	デラックスサービスセンタ	●	●
	ローディングフェンダ	○	○

キャタピラージャパン株式会社

本社（代表）東京都世田谷区用賀4丁目10番1号 〒158-8530　TEL.03-5717-1121
（カタログお問い合せ先）　TEL.03-5717-2588
（HPアドレス）http://japan.cat.com/

本機をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。
故障や事故などを防止する為、定期点検を必ず行ってください。

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械（整地・運搬・積込・掘削用）および（解体用）の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

2013C2-01(0612)

掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械から離れる場合は必ず作業装置を接地させてください。
掲載写真は標準仕様と一部異なる場合があります。
仕様は予告なく変更することがあります。

この印刷物には、環境にやさしい植物油インク、FSCミックス認証用紙（FSC® C023704）、水なし印刷を使用しています。